

令和7年度の熱中症対策および登下校時の負担軽減について

平素より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本校では毎年、夏季の「熱中症対策」についてご案内し、暑さが厳しい時期に対応を講じてまいりました。本年度は児童の健康と安全を最優先に考え、新たに「登下校時の負担軽減」の観点を加え、対策を一部改定いたしました。

本方針をご理解のうえ、下記のようにご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

記

1. 登下校時の負担軽減について

(1) 荷物の軽量化

- ・教科書やノート類は、可能な限り学校で保管し、登下校時の荷物を軽減します。
- ・長期休業期間（夏休み・冬休み・春休み）前後には、荷物を段階的に持ち帰り、持ってくるという形をとります。

(2) 通学かばんについて

- ・ランドセル以外のかばんの使用を認めます。ただし、背中に背負う形のものを使用し、防犯ブザーを携帯させてください。
- ・雨天時に荷物が濡れやすい場合は、防水対策をお願いいたします。

(3) 通学帽子について

- ・安全確保のため、基本的に黄色い通学帽を着用してください。
※ただし、特に暑さが厳しい日は、つばが広いものや首元の日よけ付きの帽子など、熱中症対策に有効な帽子の着用を認めます。その際は、交通安全に十分配慮し、ご家庭でも注意喚起をお願いいたします。
- ・1年生の帽子には、必ず交通安全ワッペンを付け直してください。

2. 夏季の一斉下校について

これまで夏季に実施していた1～3年生と4～6年生の2段階下校は、本年度は実施いたしません。

(1) 暑い時期の待機方法

待機時間には、日傘の活用など安全に配慮しながら下校を待ちます。

(2) 待機場所の工夫

- ・できるだけ運動場で整列し、アスファルト上での待機を避けます。
- ・密集を避け、熱中症のリスクを軽減します。

3. 年間を通じた熱中症対策のお願い

- ・冷却マフラーや保冷剤などを適宜ご活用ください。
- ・水筒の持参はもちろん、必要に応じて予備の水筒やペットボトルもご用意ください。
- ・うちわ・扇子・携帯型扇風機は、安全管理上の理由から持ち込みを禁止します。
- ・スポーツドリンクの持参は可能ですが、糖分の過剰摂取にはご注意ください。
- ・登下校時に日傘の使用を認めます。

4. その他（教室内の暑さ対策）

- ・暑い日は、換気をしながらエアコンを使用します。
- ・座席の位置によっては寒く感じる場合がありますので、必要に応じて羽織るものを持たせてください。